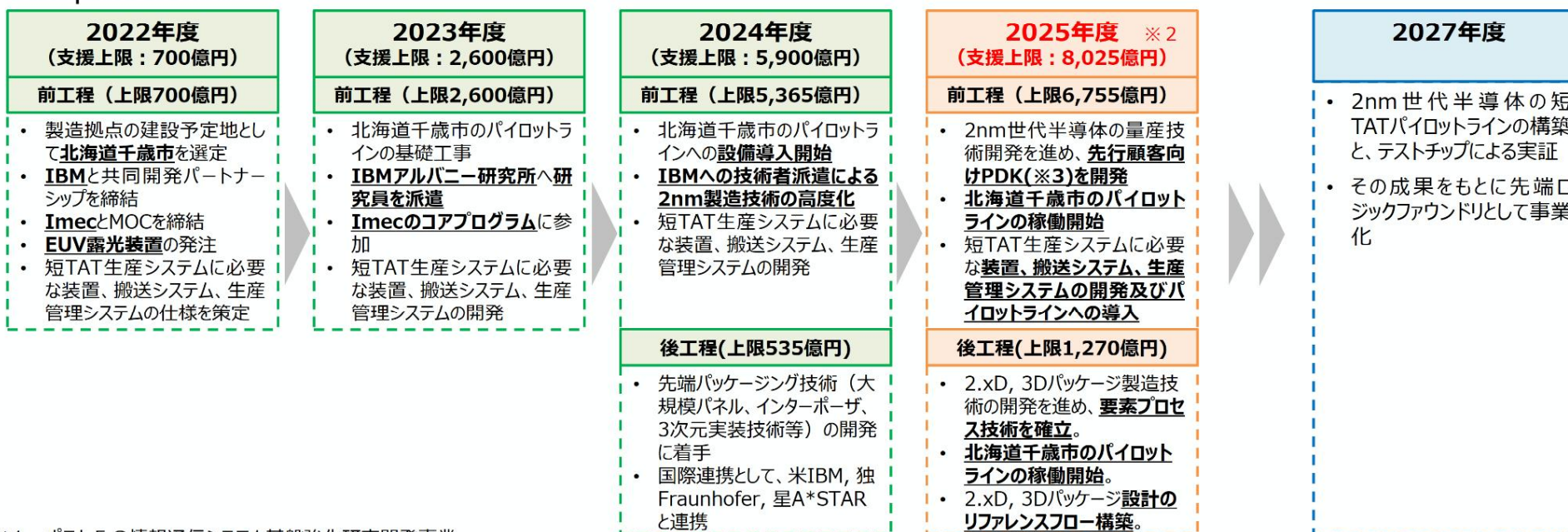


「ポスト5G情報通信システム基盤強化研究開発事業」での ラピダス社に対する支援（2022年度～2025年度）

- Rapidus社は、2022年11月にポスト5G基金事業（※1）において、次世代半導体の研究開発プロジェクトに採択。（2022・2023・2024年度の支援上限：8,665億円）
- 2024年4月には次世代半導体を活用する先端パッケージング技術の高度化を実施する研究開発プロジェクトにも採択。（2024年度の支援上限：535億円）
- 今般、外部有識者の審査の結果、2025年度の計画・予算を承認。（前工程：6,755億円、後工程：1,270億円）
- 今回の追加予算により、Rapidus社に対する委託研究予算は上限1兆7,225億円。（前工程：1兆5,420億円、後工程：1,805億円）

<Rapidusの取組>



※1：ポスト5G情報通信システム基盤強化研究開発事業

※2：ポスト5G基金事業に令和6年度補正予算で計上した予算の一部

※3：Process Design Kitの略。顧客が活用する設計キット

出典：経済産業省webサイト「『ポスト5G情報通信システム基盤強化研究開発事業』の事業者に対するステージゲート審査の結果に基づく予算増額の承認を行いました（2025年3月31日）」掲載の「ステージゲート審査結果概要」より岩渕友事務所作成

2025年4月24日 参議院経済産業委員会提出資料② 日本共産党 岩渕友